



2020年3月期 第2四半期 決算説明資料

2019年11月14日

証券コード：4022

目 次

1. 事業概要

2. 2020年3月期 第2四半期実績

1. 事業概要

事業概要

会社概要

商号	ラサ工業株式会社
本社	東京都中央区京橋一丁目1番1号
創業	1913（大正2）年5月1日
設立	1918（大正7）年6月26日
従業員数	567名（連結）

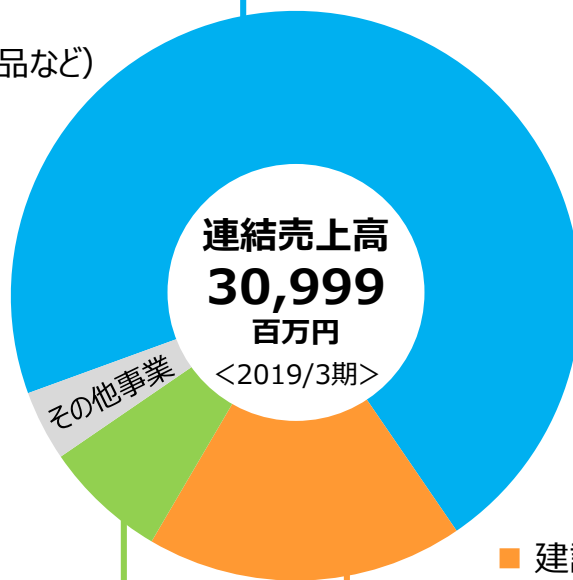
<2019年3月31日現在>

化成品事業 22,127百万円/71.4%

- リン系製品
 - リン酸（一般品、電子工業向け高純度品など）
 - リン酸塩など
- 凝集剤（水処理用など）
- その他（コンデンサー向け原料、消臭剤など）

- 化合物半導体向け高純度無機素材（ガリウム、インジウム、高純度赤リン、高純度酸化ホウ素など）
- 放射性ヨウ素吸着剤

電子材料事業 2,234百万円/7.2%



- 建設機械（破碎機、選別機、粉体機器）
- 土木機械（掘進機（上下水道向け））

機械事業 5,441百万円/17.6%



<半導体向け高純度リン酸の製造体制>

2. 2020年3月期 第2四半期実績

2020年3月期 第2四半期 決算概要

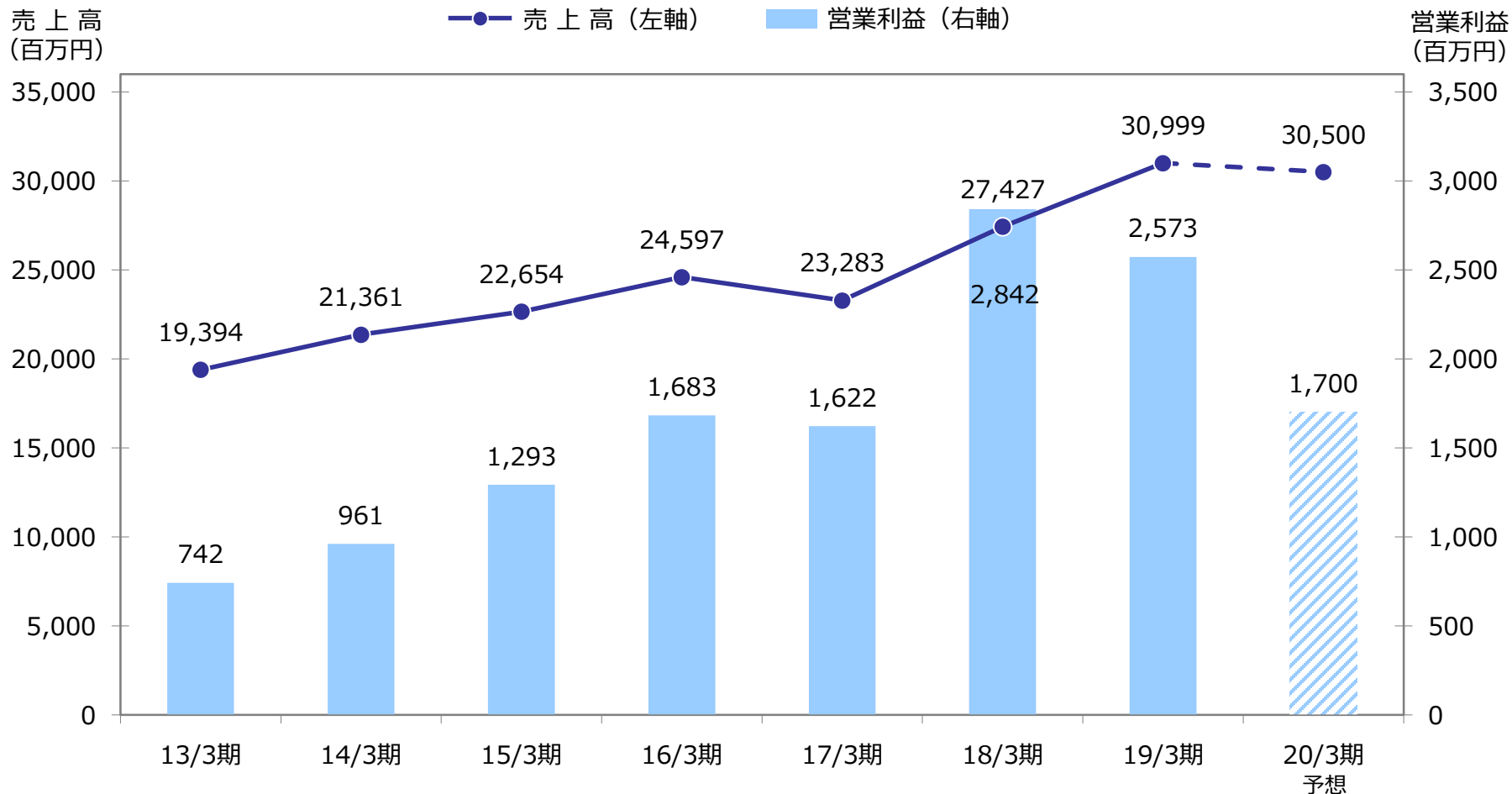
- 売上高は、電子関連市況の悪化の影響により、減収。
- 営業利益は、原料価格の上昇や減価償却費の増加により、大幅な減益。
- 経常利益は、持分法投資利益の減少も加わり、大幅な減益。
- ただし、期初予想比では若干の減収減益にとどまる。

(単位：百万円)

	2019/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	増減	前年同期比	第2四半期 期初予想	対予想比
売上高	15,584	15,184	△ 400	△ 2.6%	15,300	△ 116
営業利益	1,197	873	△ 324	△ 27.1%	900	△ 27
経常利益	1,246	833	△ 413	△ 33.1%	900	△ 67
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,100	607	△ 493	△ 44.8%	650	△ 43
(減価償却費)	623	709	86	13.8%		

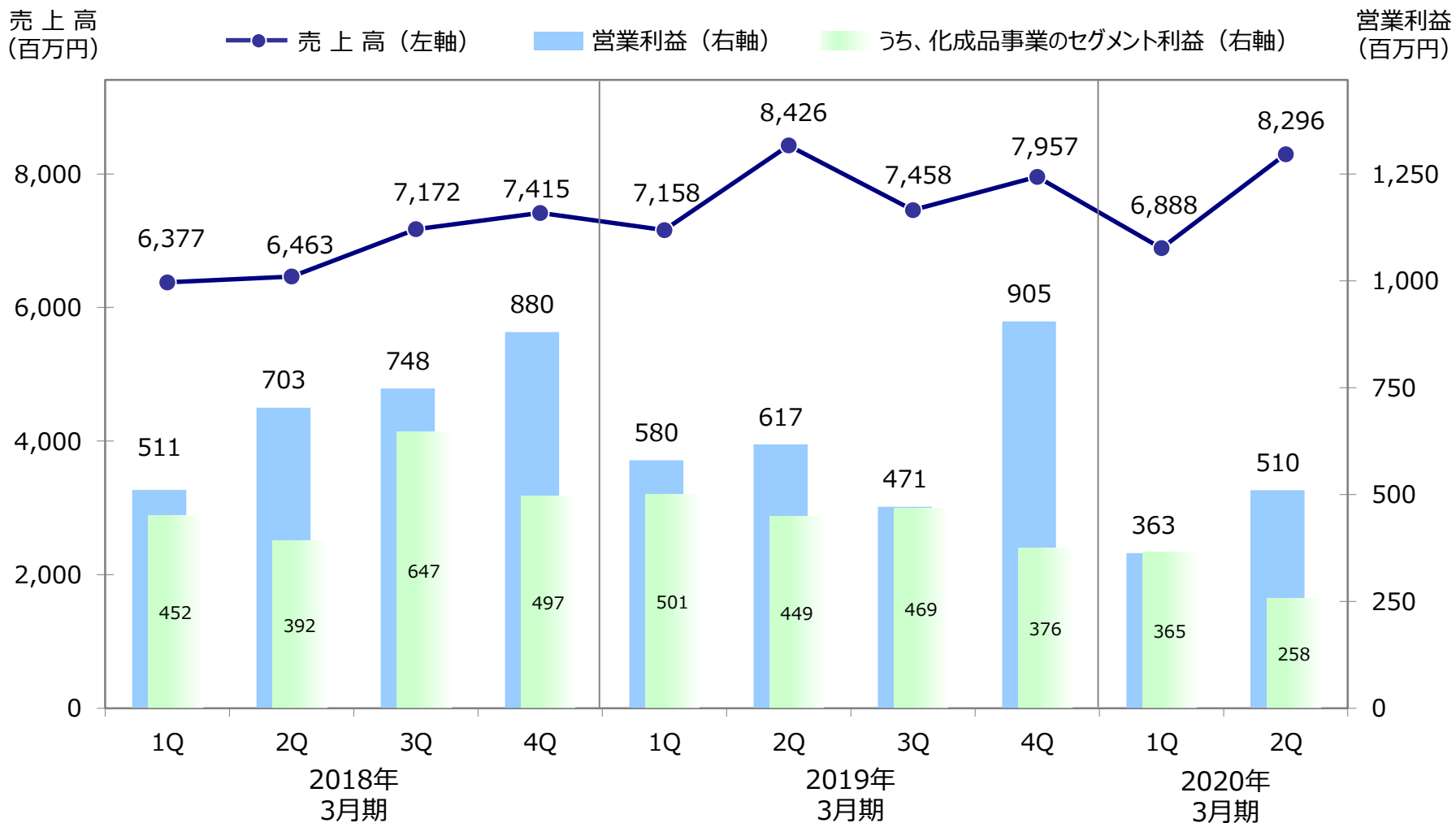
年度業績の推移

売上高と営業利益の推移



四半期業績の推移

四半期売上高と営業利益の推移

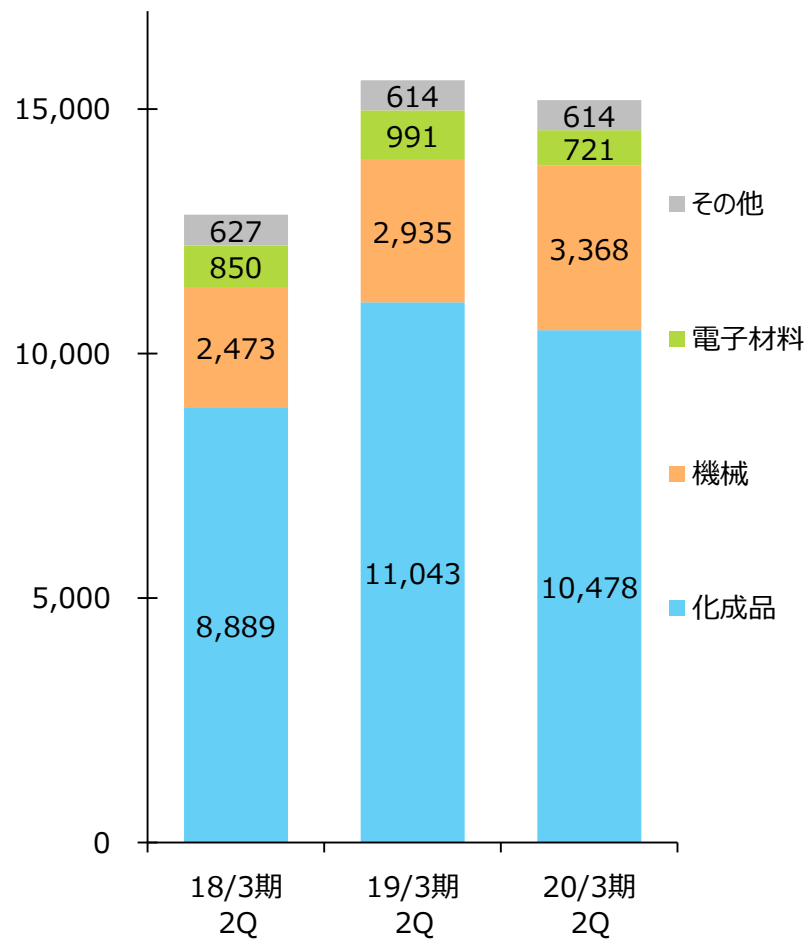


2020年3月期 第2四半期 セグメント別概要（売上高）

売上高の推移

(単位：百万円) (百万円)

	2019/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	増減	前年 同期比
化成品	11,043	10,478	△ 565	△ 5.1%
機械	2,935	3,368	433	14.8%
電子材料	991	721	△ 270	△ 27.2%
その他	614	614	0	0.0%
合計	15,584	15,184	△ 400	△ 2.6%

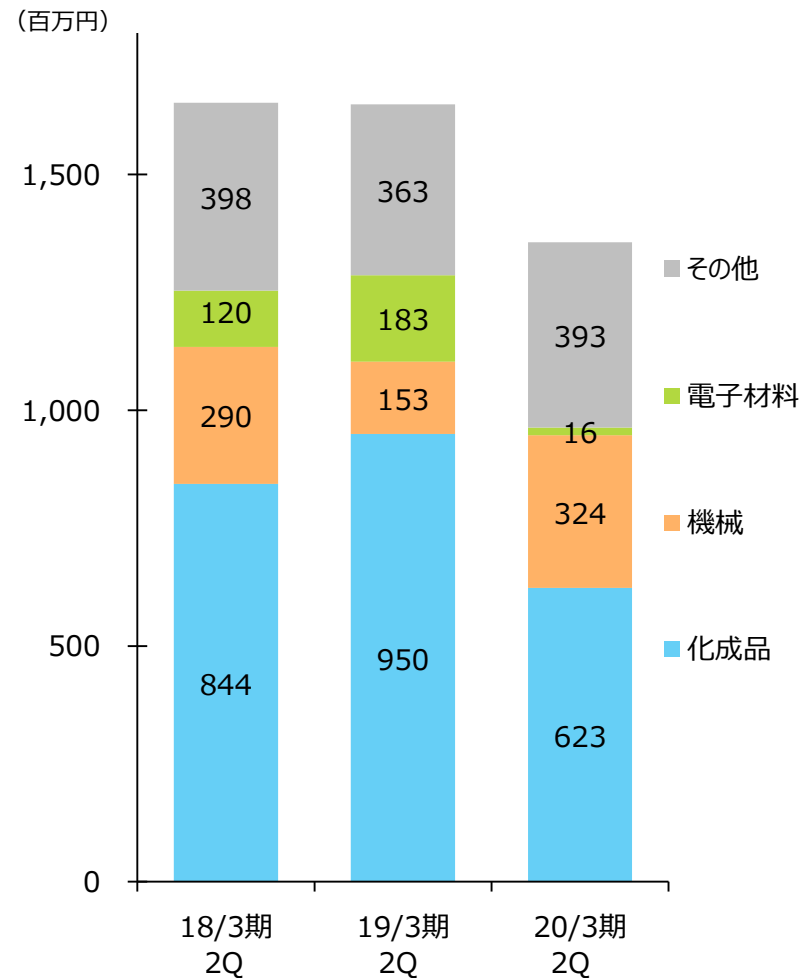


2020年3月期 第2四半期 セグメント別概要（利益）

セグメント利益の推移

(単位：百万円)

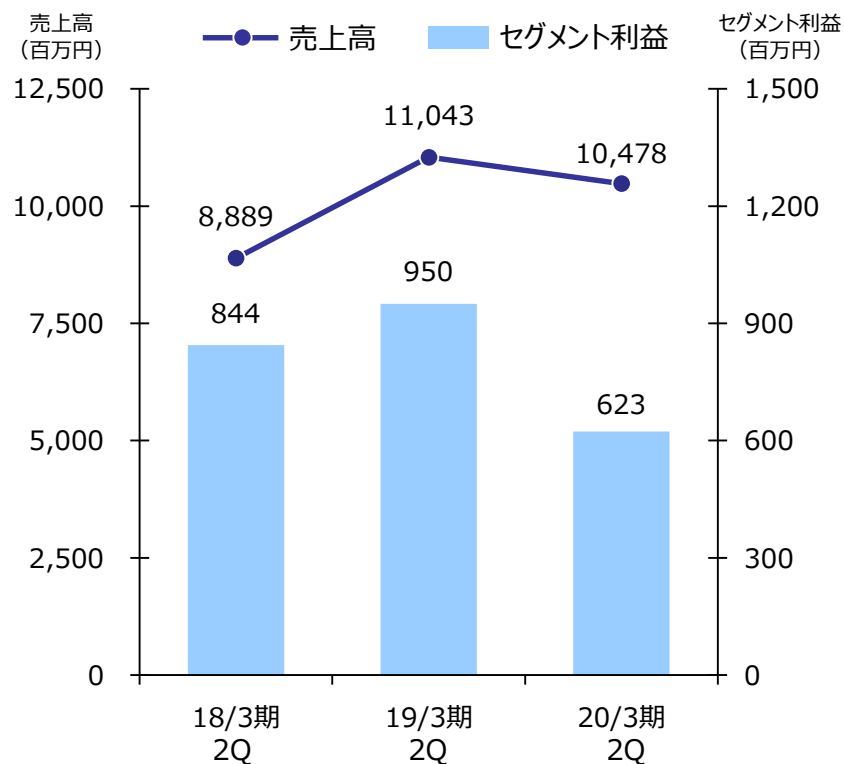
	2019/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	増減	前年 同期比
化成品	950	623	△ 327	△ 34.4%
機械	153	324	171	111.2%
電子材料	183	16	△ 167	△ 90.8%
その他	363	393	30	8.1%
(調整額)	△ 453	△ 485	△ 32	—
合計	1,197	873	△ 324	△ 27.1%



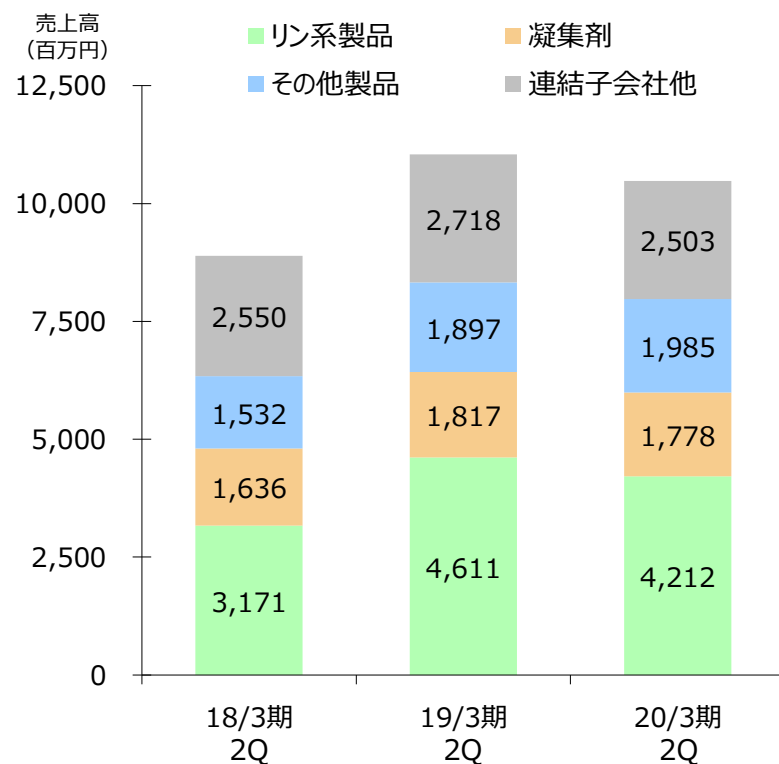
化成品事業

- リン系製品は、電子工業向け高純度品はやや増収、光学分野向け材料や購入品販売が大幅な減収。
- その他製品は、コンデンサー向け原料が、増産投資効果の寄与もあり増収。

【化成品事業】 売上高とセグメント利益の推移

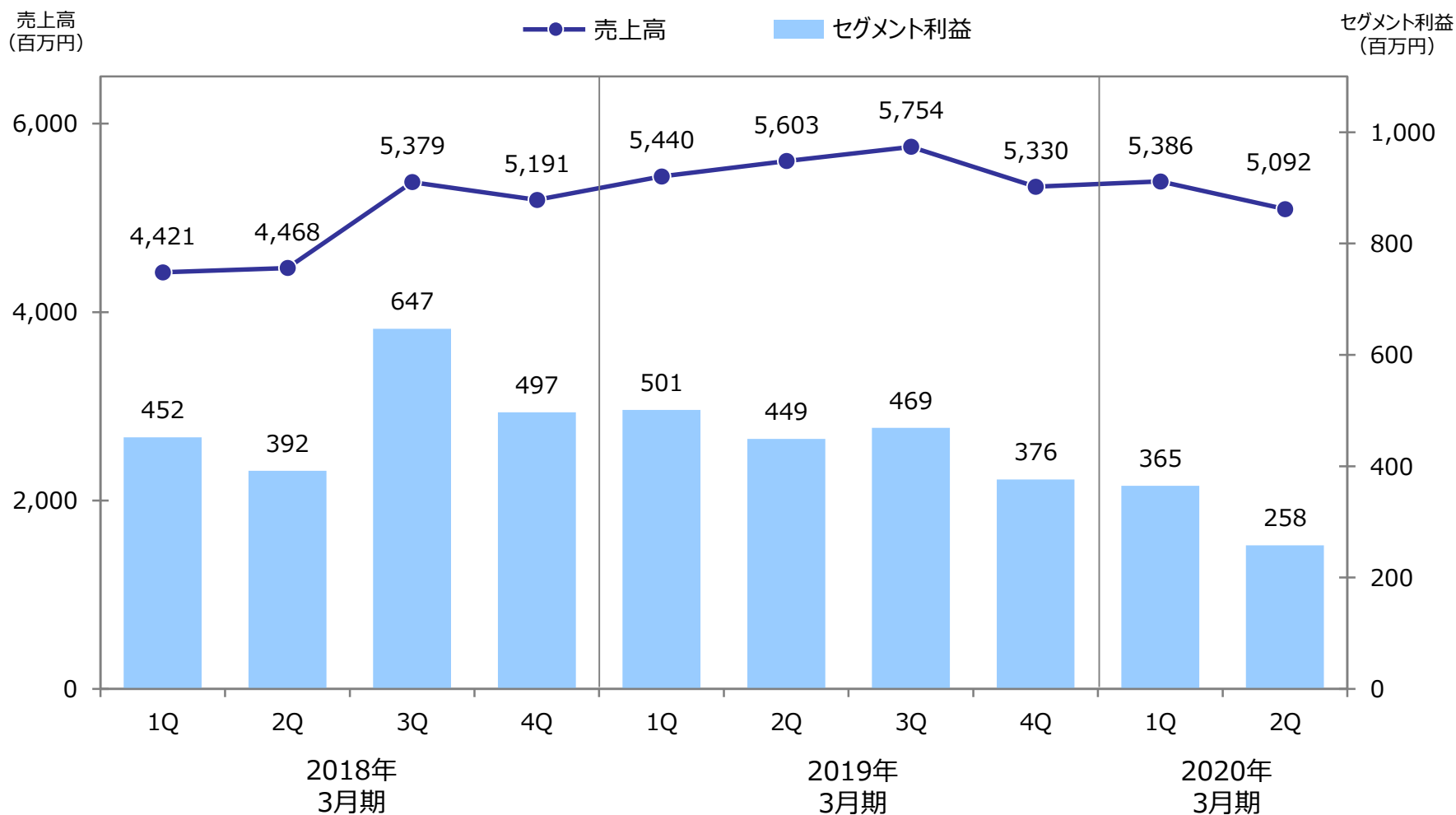


【化成品事業】 製品別売上高の推移



化成品事業（四半期業績）

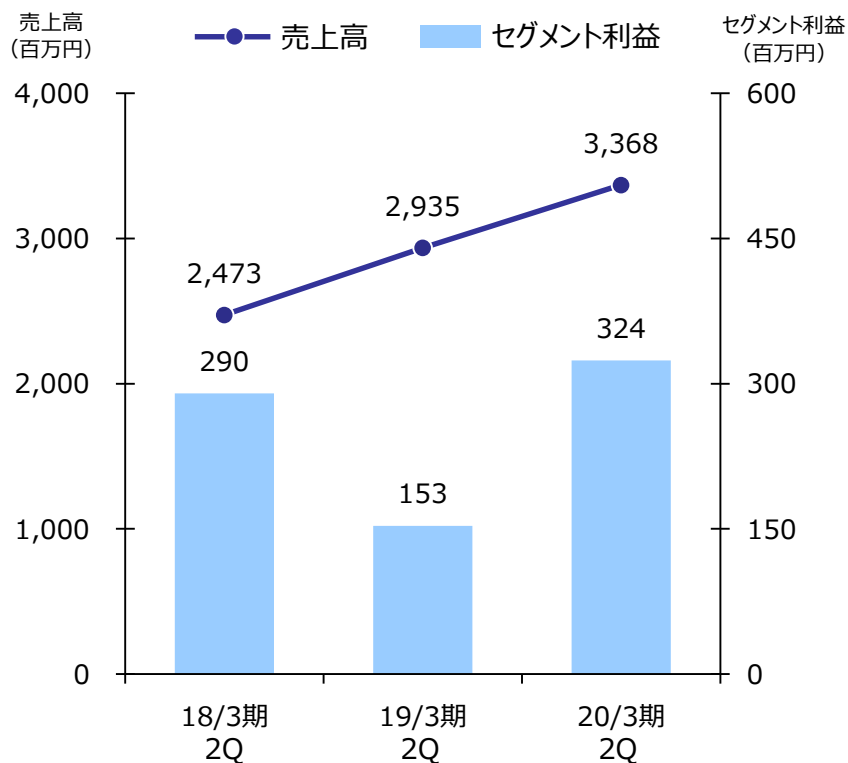
【化成品事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



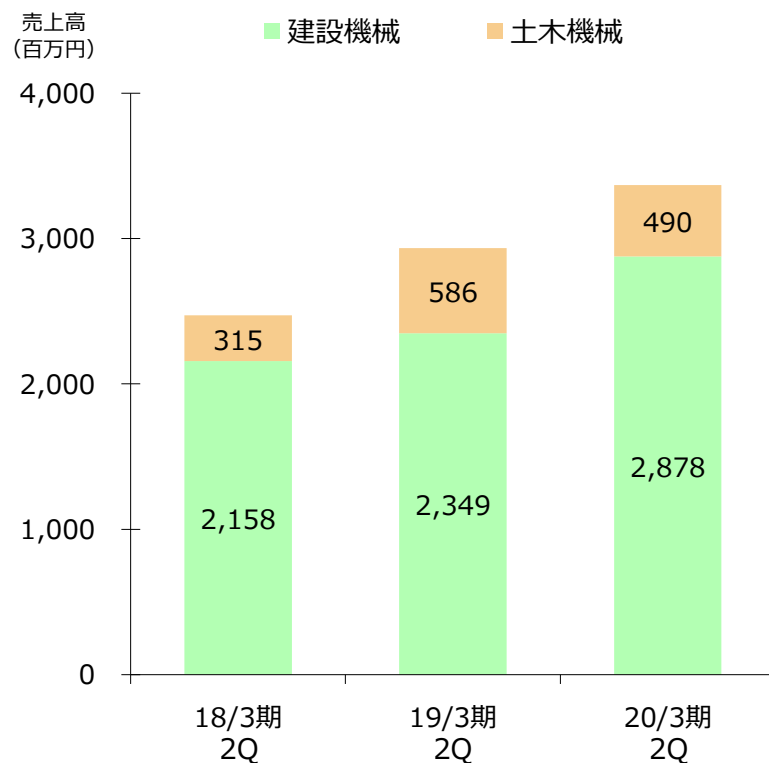
機械事業

- 建設機械は、震災復興関連の大型プラントの受注が寄与し、増収。
- 土木機械は、掘進機の本体販売が海外向けに減少し、減収。

【機械事業】 売上高とセグメント利益の推移

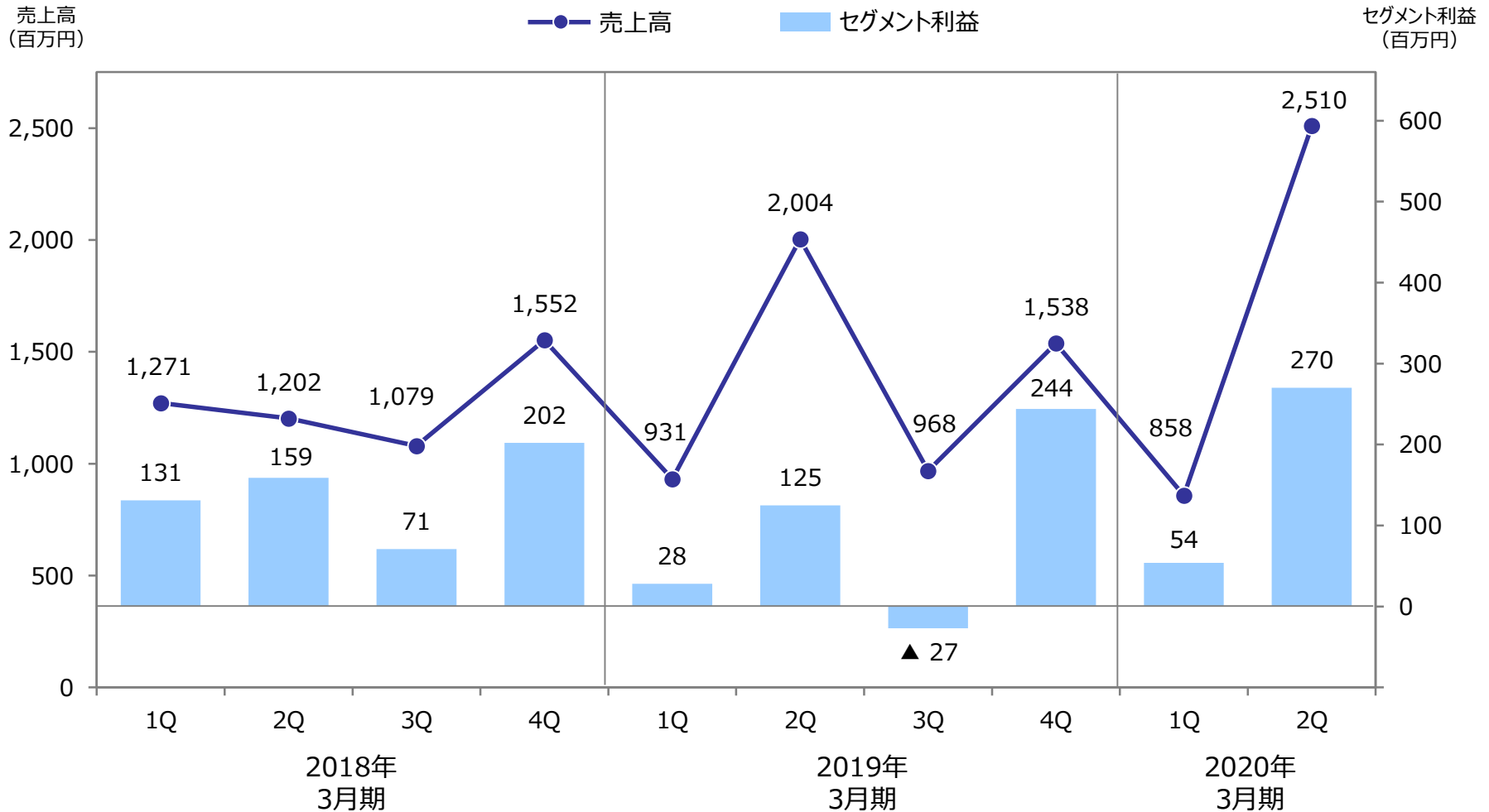


【機械事業】 製品別売上高の推移



機械事業（四半期業績）

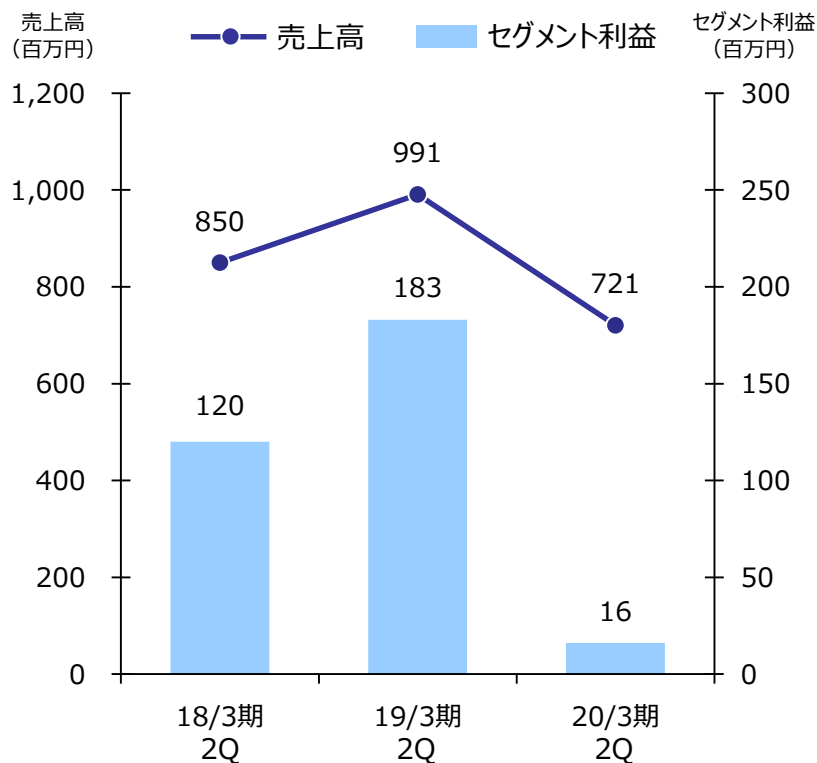
【機械事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



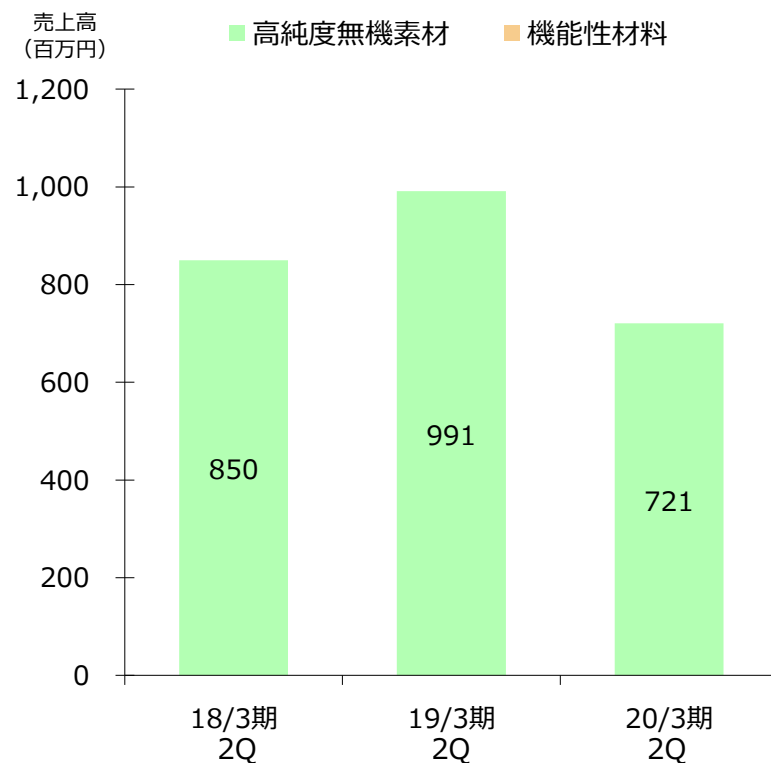
電子材料事業

- ガリウム、インジウム市況の低迷継続とユーザー需要の減少から、大幅な減収。

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の推移

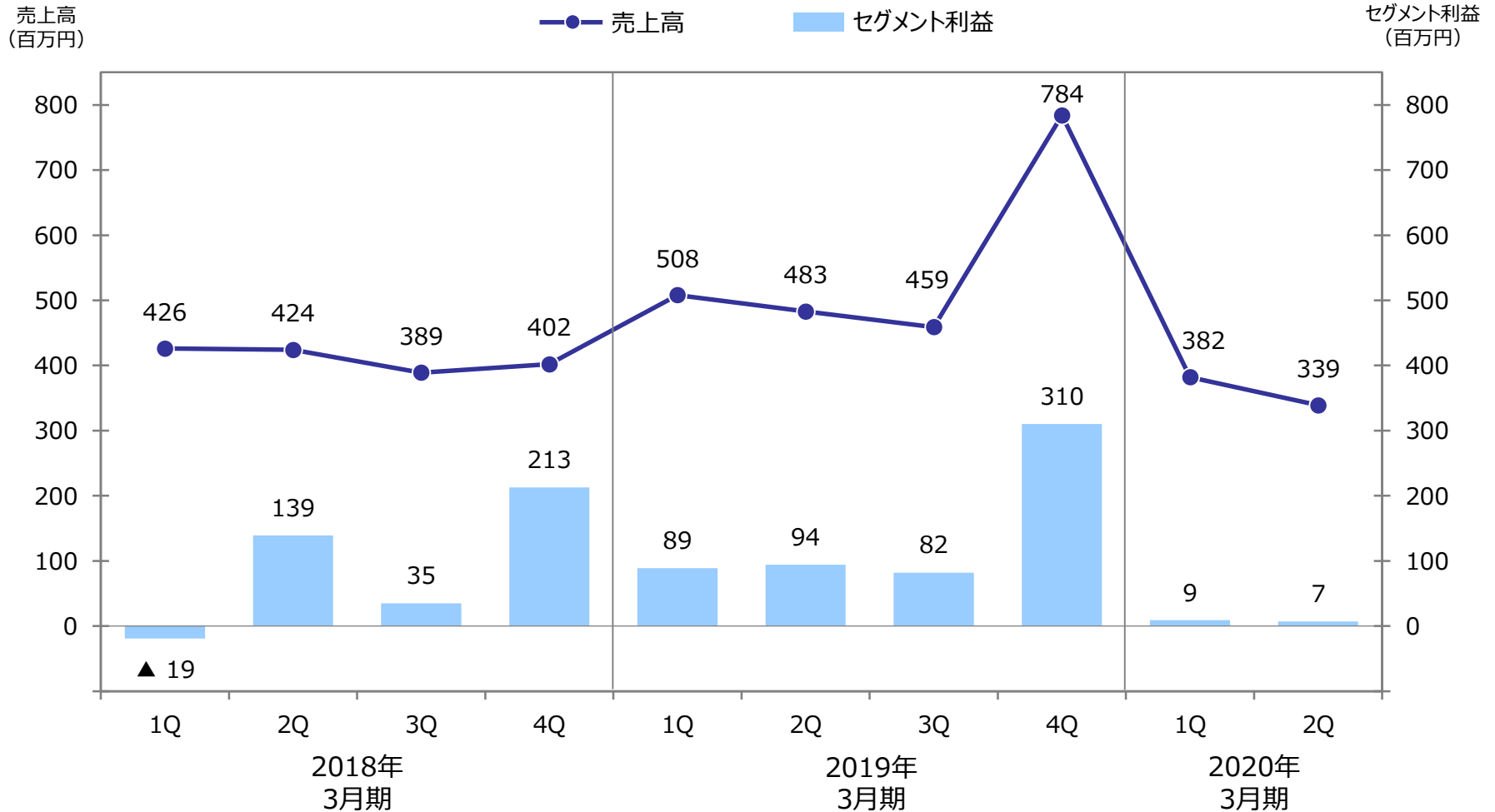


【電子材料事業】 製品別売上高の推移



電子材料事業（四半期業績）

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2019/3期 第2四半期	2020/3期 第2四半期	増減	前年同期比
売上高	15,584	15,184	△ 400	△ 2.6%
売上原価	12,206	12,123	△ 83	△ 0.7%
販売費・一般管理費	2,181	2,187	6	0.3%
営業利益	1,197	873	△ 324	△ 27.1%
営業外収益	229	147	△ 82	△ 35.8%
営業外費用	179	186	7	3.9%
経常利益	1,246	833	△ 413	△ 33.1%
特別利益	15	11	△ 4	△ 26.7%
特別損失	1	—	△ 1	—
税金等調整前四半期純利益	1,261	845	△ 416	△ 33.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,100	607	△ 493	△ 44.8%

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2019/3月末	2019/9月末	増減
流動資産 計	18,019	14,957	△ 3,062
現金及び預金	5,333	2,849	△ 2,484
受取手形及び売掛金	8,625	8,213	△ 412
たな卸資産 ※	3,752	3,565	△ 187
固定資産 計	20,599	20,639	40
有形固定資産	17,176	17,373	197
無形固定資産	36	33	△ 3
投資その他の資産	3,387	3,232	△ 155
流動負債 計	13,649	11,696	△ 1,953
支払手形及び買掛金	4,121	3,587	△ 534
短期借入金	6,542	4,957	△ 1,585
固定負債 計	10,222	8,977	△ 1,245
長期借入金	6,850	5,565	△ 1,285
退職給付に係る負債	3,048	3,037	△ 11
純資産	14,746	14,923	177
自己資本	14,700	14,877	177
非支配株主持分	45	46	1
総資産	38,619	35,596	△ 3,023
<自己資本比率>	38.1%	41.8%	

※ たな卸資産 = 商品及び製品 + 仕掛品 + 原材料及び貯蔵品

2020年3月期の業績予想 (2019年11月14日 見直し)

- 半導体・電子部品市況の回復が想定より遅れており、化成品事業を中心に、原料高などによるコストアップもあり、大幅な減益を見込む。
- 電子材料事業は、前期に寄与した放射性ヨウ素吸着剤の販売は見込まず。

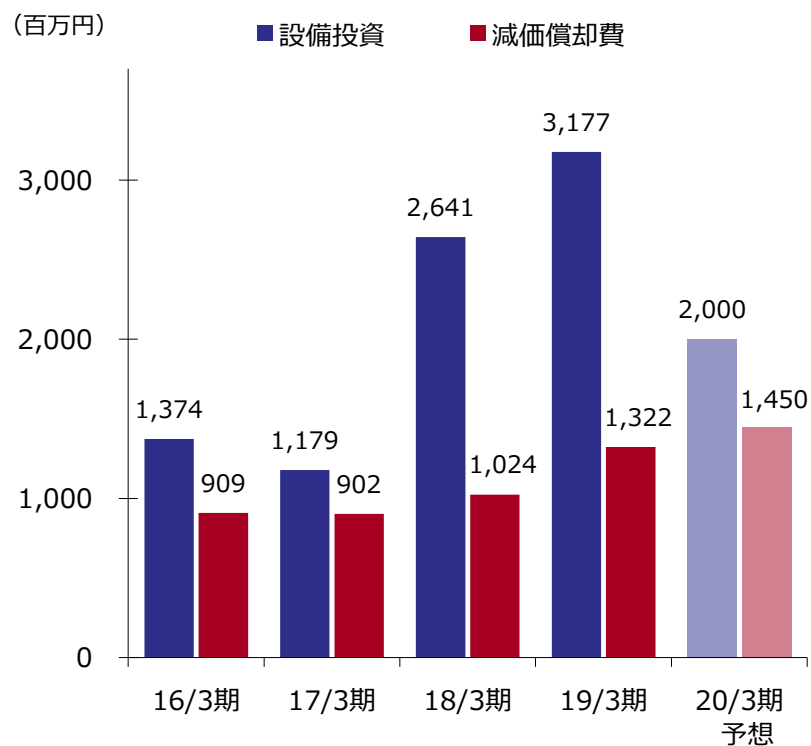
(単位：百万円)

	2019/3期	2020/3期予想	増減	前年同期比	(参考) 期初予想
売上高	30,999	30,500	△ 499	△ 2%	31,000
化成品事業	22,127	21,300	△ 827	△ 4%	22,300
機械事業	5,441	6,400	959	18%	5,700
電子材料事業	2,234	1,600	△ 634	△ 28%	1,800
その他の事業	1,196	1,200	4	0%	1,200
営業利益	2,573	1,700	△ 873	△ 34%	2,000
化成品事業	1,795	1,250	△ 545	△ 30%	1,650
機械事業	370	600	230	62%	450
電子材料事業	575	100	△ 475	△ 83%	200
その他の事業	728	720	△ 8	△ 1%	700
全社費用など	△ 897	△ 970	△ 73	—	△ 1,000
経常利益	2,618	1,550	△ 1,068	△ 41%	2,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,274	1,100	△ 1,174	△ 52%	1,500
1株配当金	40.00円	40.00円	—	—	40.00円

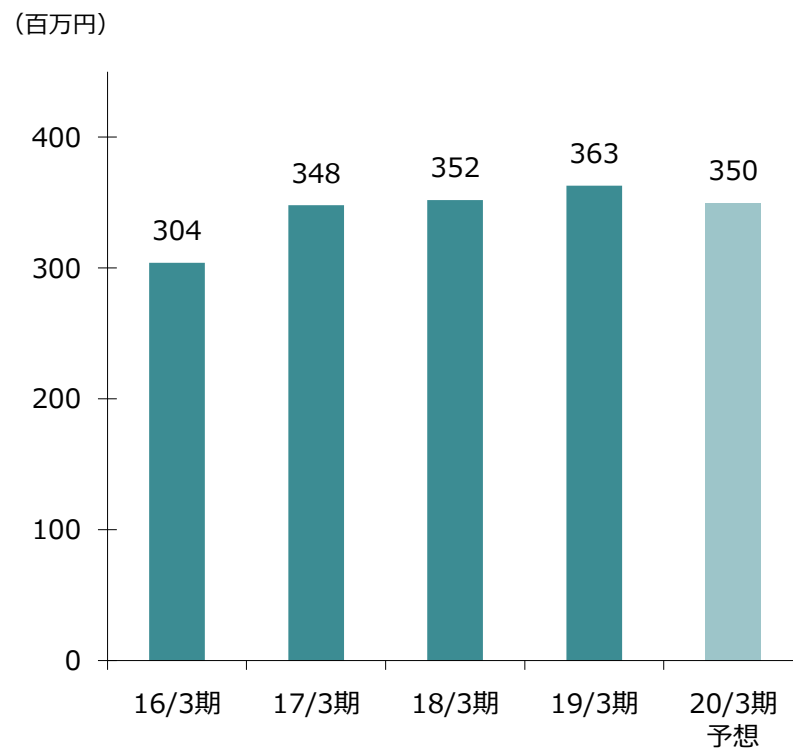
設備投資・減価償却費及び研究開発費の推移

- 2020年3月期は、主に化成品事業で、コンデンサー向け原料の増強およびその他設備更新をすすめる。

設備投資・減価償却費



研究開発費



本資料に関する注意事項

本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだもののご理解下さい。

－IRに関する問い合わせ窓口－
ラサ工業株式会社 経理部
03-3278-3892